

作成日： 2025年04月15日  
工事ID： 12547151

建設業許可番号：熊本県知事(特定)008941

三愛建設工業株式会社 殿

一般財団法人 日本建設情報総合センター



## 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 (計画)

本証明書は、下記の工事が2025年04月15日 現在、建設副産物情報交換システム  
に登録されていることを証明するものです。

### 記

#### 工事概要

調査区分	: 計画のみ
発注機関	: 熊本県 農林水産部
請負会社名	: 三愛建設工業株式会社
会社所在地	: 熊本市西区小島9-18-36
工事名	: 塩屋漁港単県漁港漁場施設補修(集落道)道路改良工事
工事場所	: 熊本県熊本市西区河内町河内地内
工期	: 2025年03月26日 ~ 2025年10月06日
請負金額	: 25,320,000円(税込)
工事概要等	: 施工延長60m 1号補強土壁工105m <sup>2</sup> 2号補強土壁工20m <sup>2</sup> ボックスカル バート工8.4m U型水路工 24m ブロック積工65m <sup>2</sup>

様式1・イ 再生資源利用計画書 - 建設資材搬入工事用 - - 「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第11条通知別表」対応版-

1. 工事概要

発注機関名		熊本県 農林水産部	発注機関コード*1		発注担当者チェック欄		法人番号		7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9										請負会社名		三愛建設工業株式会社					請負会社コード*2					記入年月日		R . 7年 4月 15日		
			4 3 0 1 0 4		担当者 片岡幸造		TEL 096-333-2466		建設業許可 または 解体工事業登録		熊本県 大臣 知事 特定8941号					8 1 0 0 0		工事責任者													飯干幸治				
								会社所在地		熊本市西区小島9-18-36					TEL 096-329-3331		Email iihoshi@sana-i-kk.jp					調査票記入者		飯干幸治											

表面

工 事 名		塩屋漁港単県漁港漁場施設補修（集落道）道路改良工事										工事種別コード*3		請負金額		千 百 十 千 百 十 1万円未満四捨五入 億 億 億 万 万 万 2 5 3 2 万円 （税込み）										左記金額のうち特定建設資材廃棄物の 再資源化等に要した費用 千 百 十 億 万 万 万 1万円未満四捨五入 1 万円 （税込み）										建 築 面 積 延 床 面 積		百 十 万 万 万 千 百 十 m2		階 数		地 上 階 地 下 階	
工事施工場所		熊本 都 道 熊本市西 市 区 河内町河内地内 府 県 町 村										住所コード*4		工 期		令和 7 年 3 月 26 日から 令和 7 年 10 月 6 日まで										再資源化等が完了した年月日 年 月 日																	
工事概要等		施工延長60m 1号補強土壁工105m2 2号補強土壁工20m2 ボックスカルバート工8.4m U型水路工 24m ブロック積工65m2										施工条件の内容 （再生資源の利用に関する特記事項等）																															

2. 建設資材利用計画

建 設 資 材 （新材を含む全体の利用状況）					左記のうち、再生資材の利用状況										（再生資材を利用した場合に記入してください）										再生資源	
分 類	小分類 コード*5	規 格	主な利用用途 コード*6	利 用 量（A） 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量（B） 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称			供給元 種類 コード*8	施工条件 内容 コード*9	再生資材の供給元場所住所					住所コード *4	利用率 B/A×100								
特定建設資材	コンクリート			トン		トン												%								
				トン		トン											%									
		合 計		トン		トン											%									
	コンクリート 及び鉄から成 る建設資材			トン		トン												%								
				トン		トン												%								
		合 計		トン		トン												%								
	木 材			トン		トン												%								
				トン		トン												%								
		合 計		トン		トン												%								
	アスファルト ・コ			トン		トン												%								
				トン		トン												%								
		合 計		トン		トン												%								
その他の建設資材	土 砂			締めm3		締めm3												%								
				締めm3		締めm3											%									
		合 計		締めm3		締めm3											%									
	砕 石	1	C-40	3	29.000 m3	1	0.000 m3	丸成産業株式会社			4	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地					4 3 1 0 3	0.0 %								
		2	M-40	3	124.000 m3	2	0.000 m3	丸成産業株式会社			4	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地					4 3 1 0 3	0.0 %								
		合 計			162.800 m3		0.000 m3										0.0 %									
	塩化ビニル管 ・継手			トン		トン												%								
				トン		トン												%								
		合 計		トン		トン												%								
	石膏ボード			トン		トン												%								
				トン		トン												%								
		合 計		トン		トン												%								
	その他の 建設資材			トン		トン												%								
				トン		トン												%								
		合 計		トン		トン												%								

コード\*5  
コンクリートについて  
1.生コン（バ－ジン骨材）  
3.再生生コン（C o再生骨材M）  
5.再生生コン（その他再生材）  
7.無筋コンクリート二次製品（リ－ス品）  
9.再生無筋コンクリート二次製品（その他再生材）  
コンクリート及び鉄から成る建設資材について  
1.有筋コンクリート二次製品（バ－ジン骨材）  
3.再生有筋コンクリート二次製品（Co再生骨材）  
木材について  
1.木材（ボード類を除く） 2.木質ボード  
アスファルト・コンクリートについて  
1.粗粒度アスコン 2.密粒度アスコン 3.細粒度アスコン  
4.開粒度アスコン 5.改質アスコン 6.アスファルトモルタル  
7.加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他  
土砂について  
1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土 4.第四種建設発生土  
5.浚渫土以外の泥土 6.浚渫土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理土  
9.再生コンクリート砂 10.山砂、山土などの新材（採取土、購入土）  
砕石について  
1.クラッシャーラン 2.粒度調整砕石 3.鉱さい 4.単粒度砕石  
5.ぐり石、割ぐり石、自然石 6.その他  
塩化ビニル管・継手について  
1.硬質塩化ビニル管 2.その他  
石膏ボードについて  
1.石膏ボード 2.シーリング石膏ボード 3.強化石膏ボード  
4.化粧石膏ボード 5.石膏ラスボード 6.その他  
その他の建設資材について  
（利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい）

コード\*6  
アスファルト・コンクリートについて  
1.表層 2.基層  
3.上層路盤 4.歩道  
5.その他（駐車場舗装、敷地内舗装等）  
土砂について  
1.道路路体 2.路床 3.河川築堤  
4.構造物等の裏込材、埋戻し用  
5.宅地造成用 6.水面埋立用  
7.ほ場整備（農地整備）  
8.その他  
砕石について  
1.舗装の下層路盤材 2.再生密粒度アスコン  
3.舗装の上層路盤材 4.再生開粒度アスコン  
5.構造物の裏込材、基礎材 6.再生改質アスコン  
7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他  
塩化ビニル管・継手について  
1.水道（配水）用 2.下水道用 3.ケ－ブル用  
4.農業用 5.設備用 6.その他  
石膏ボードについて  
1.壁 2.天井 3.その他  
その他の建設資材について  
（利用用途を具体的に記入して下さい）

コード\*7  
コンクリートについて  
1.再生生コン（C o再生骨材H）  
3.再生生コン（C o再生骨材L）  
5.無筋コンクリート二次製品（リ－ス品）  
7.再生無筋コンクリート二次製品（その他再生材）  
コンクリート及び鉄から成る建設資材について  
1.有筋コンクリート二次製品（リ－ス品）  
3.再生有筋コンクリート二次製品（その他再生材）  
木材について  
1.再生木材（ボード類を除く） 2.再生木質ボード  
アスファルト・コンクリートについて  
1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン  
3.再生細粒度アスコン 4.再生開粒度アスコン  
5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル  
7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他  
土砂について  
1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土  
4.第四種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 6.浚渫土  
7.土質改良土 8.建設汚泥処理土 9.再生コンクリート砂  
砕石について  
1.再生クラッシャーラン 2.再生粒度調整砕石 3.鉱さい 4.その他  
塩化ビニル管・継手について  
1.再生硬質塩化ビニル管 2.その他  
その他の建設資材について  
（利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい）

コード\*8  
再生資材の供給元について  
1.現場内利用  
2.他の工事現場（内陸）  
3.他の工事現場（海面）  
4.再資源化施設  
5.土砂ストックヤード  
6.その他

コード\*9  
施工条件について  
1.再生材の利用の指示あり  
2.再生材の利用の指示なし

様式 2 ・ □ 再生資源利用促進計画書 - 建設副産物搬出工事用 -

1. 工事概要 表面（様式 1 ）に必ずご記入下さい

2. 建設副産物搬出計画

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

建設副産物の種類	発生量 (掘削等) = + + 小数点第三位まで	現場内利用・減量					現場外搬出について											再生資源利用促進率	
		現場内利用			減量化		搬出先名称 2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上にわたる時は、用紙を換えて下さい。	区分 どちらかにを付けて下さい	施工条件の内容 コード*12	搬出先場所住所	住所コード *4	運搬距離 千・百・十	搬出先の種類 コード*13	現場外搬出量 小数点第三位まで	うち現場内改良分 小数点第三位まで	再生資源利用促進量	----- (%)		
		用途コード*10	利用量 小数点第三位まで	うち現場内改良分 小数点第三位まで	減量法コード*11	減量化量 小数点第三位まで													
資材・建設廃棄物	コンクリート塊	トン	トン	トン			搬出先1	公共 民間					km		トン	トン			
	建設発生木材A (柱、ボードなど木製部材が廃棄物となったもの)	トン	トン	トン			搬出先2	公共 民間					km		トン	トン	トン	%	
	アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン			搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	その他がけき類	トン					搬出先2	公共 民間					km		トン	トン	トン	%	
	建設発生木材B (立木、除根などが廃棄物となったもの)	トン	トン	トン			搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	建設汚泥	トン	トン	トン		トン	搬出先2	公共 民間					km		トン	トン	トン	%	
	金属くず	トン					搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	廃塩化ビニル管・継手	トン					搬出先2	公共 民間					km		トン		トン	%	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管・継手を除く)	トン					搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	廃石膏ボード	トン					搬出先2	公共 民間					km		トン		トン	%	
	紙くず	トン					搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	アバク (非燃性)	トン					搬出先2	公共 民間					km		トン		トン	%	
	その他の分別された廃棄物	トン					搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	混合した廃棄物 (建設混合廃棄物)	トン					搬出先2	公共 民間					km		トン		トン	%	
建設発生土	第一種建設発生土	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先1	公共 民間					km		地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	第二種建設発生土	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先2	公共 民間					km		地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	第三種建設発生土	376.000 地山m <sup>3</sup>	0.000 地山m <sup>3</sup>	0.000 地山m <sup>3</sup>			搬出先1	公共 民間	1	熊本県熊本市北区植木町平原	43105	22	km	10	376.000 地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	376.000 地山m <sup>3</sup>	100.0 %	
	第四種建設発生土	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先2	公共 民間					km		地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	浚渫土以外の泥土	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先1	公共 民間					km		地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	浚渫土 (建設汚泥を除く)	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先2	公共 民間					km		地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	合計	376.000 地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>											376.000 地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	376.000 地山m <sup>3</sup>	100.0 %	

コード\*10  
1.路盤材  
3.埋戻し材  
4.その他

コード\*11  
1.焼却  
3.天日乾燥  
4.その他

コード\*12  
施工条件について  
1.指定利用等A  
(発注時に搬出先を指定されたもの)  
2.指定利用等B  
(発注時には搬出先を指定されていないが、発注後に設計変更し搬出先が指定されたもの)  
3.自由処分  
(搬出先が指定されないもの)

コード\*13  
【建設廃棄物の場合】  
1.売却  
2.他の工事現場  
3.広域認定制度による処理  
4.中間処理施設(アスファルト合材プラント)  
5.中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)  
6.中間処理施設(サーマルリサイクル)  
7.中間処理施設(単純焼却)  
8.廃棄物最終処分場(海面処分場)  
9.廃棄物最終処分場(内陸処分場)

【建設発生土の場合】  
1.売却  
2.他の工事現場(内陸)  
3.他の工事現場(海面)  
4.土質改良プラント(国登録ストックヤード)  
5.土質改良プラント(国登録ストックヤード以外)  
6.ストックヤード(工事予定地含む)  
7.ストックヤード(工事予定地含む)  
(再利用の目的がある)(国登録ストックヤード以外)  
8.ストックヤード(工事予定地含む)  
(再利用の目的がない)(国登録ストックヤード)  
9.ストックヤード(工事予定地含む)  
(再利用の目的がない)(国登録ストックヤード以外)  
10.採取場・砂利採取跡地等復旧工事  
11.廃棄物最終処分場(覆土としての受入)  
12.廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)  
13.土捨て場・残土処分場

注記)  
・一般廃棄物は記入しないで下さい。  
・土壌汚染対策法に基づき処理する土壌は記入しないで下さい。

8,9,12,13へ搬出した場合は、有効利用とみなされません。

様式1・イ 再生資源利用計画書 - 建設資材搬入工事用 - - 「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第11条通知別表」対応版-

1. 工事概要

発注機関名		熊本県 農林水産部	発注機関コード*1		発注担当者チェック欄		法人番号		7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9										請負会社名		三愛建設工業株式会社					請負会社コード*2					記入年月日		R . 7年 4月 15日				
					担当者	片岡幸造	建設業許可 または 解体工事業登録	熊本県	大臣 知事	特定8941号	8 1 0 0 0	TEL	096-329-3331	Email	i i hoshi@sana-i-kk.jp																						
					TEL		096-333-2466		会社所在地		熊本市西区小島9-18-36																	工事責任者		飯干幸治			調査票記入者		飯干幸治		

表面

工 事 名	塩屋漁港単県漁港漁場施設補修（集落道）道路改良工事										工事種別コード*3		請負金額	千 百 十 千 百 十 1万円未満四捨五入		左記金額のうち特定建設資材廃棄物の 再資源化等に要した費用		
											B - 1			億 億 億 万 万 万 2 5 3 2 万円 （税込み）		千 百 十 億 万 万 万 1万円未満四捨五入		
工事施工場所	熊本 都 道 熊本市西 市 区 河内町河内地内 府 県 町 村										住所コード*4		工 期	令和 7 年 3 月 26 日から		再資源化等が完了した年月日		
											4 3 1 0 3			令和 7 年 10 月 6 日まで				
工事概要等	施工延長60m 1号補強土壁工105m2 2号補強土壁工20m2 ボックスカルバート 工8.4m U型水路工 24m ブロック積工65m2										施工条件の内容 （再生資源の利用に関する特記事項等）				年 月 日		再資源化等が完了した年月日	
															令和 7 年 10 月 6 日まで			

建築・解体工事のみ 右欄に記入して下さい

解体工事については、建築面積を御記入いただかなくても結構です。

建 築 面 積	百 十 万 万 万 千 百 十					階 数	地上 階
	m2						
延 床 面 積	百 十 万 万 万 千 百 十					階 数	地下 階
	m2						
構 造 (数字に をつける)	1.鉄骨鉄筋コンクリート造 2.鉄筋コンクリート造 3.鉄骨造 4.コンクリートブロック造 5.木造 6.その他					使 途 (数字に をつける)	1.居住専用 2.居住産業併用 3.事務所 4.店舗 5.工場、作業所 6.倉庫 7.学校 8.病院診療所 9.その他

2. 建設資材利用計画

建 設 資 材 （新材を含む全体の利用状況）					左記のうち、再生資材の利用状況								（再生資材を利用した場合に記入してください）				再生資源	
分 類	小分類 コード*5	規 格	主な利用用途 コード*6	利 用 量 (A) 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量（B） 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称		供給元 種類 コード*8	施工条件 内容 コード*9	再生資材の供給元場所住所			住所コード *4	利用率 B/A×100			
特定建設資材	コンクリート			トン		トン									%			
				トン		トン								%				
		合 計		トン		トン							%					
	コンクリート 及び鉄から成 る建設資材			トン		トン								%				
				トン		トン							%					
		合 計		トン		トン						%						
	木 材			トン		トン								%				
				トン		トン							%					
		合 計		トン		トン						%						
	アスファルト ・コグ			トン		トン								%				
				トン		トン							%					
		合 計		トン		トン						%						
その他の建設資材	土 砂			締めm3		締めm3								%				
				締めm3		締めm3						%						
		合 計		締めm3		締めm3					%							
	砕 石	4	4号30～20	3	9.800 m3	4	0.000 m3	丸成産業株式会社		4	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地			4 3 1 0 3	0.0 %			
					m3		m3						%					
		合 計			m3		m3					%						
	塩化ビニル管 ・継手			トン		トン							%					
				トン		トン						%						
		合 計		トン		トン					%							
	石膏ボード			トン		トン							%					
				トン		トン						%						
		合 計		トン		トン					%							
	その他の 建設資材			トン		トン							%					
				トン		トン						%						
		合 計		トン		トン					%							

コード\*5

コンクリートについて

1.生コン（バ－ジン骨材）

2.再生生コン（C o再生骨材H）

3.再生生コン（C o再生骨材M）

4.再生生コン（C o再生骨材L）

5.再生生コン（その他再生材）

6.無筋コンクリート二次製品（バ－ジン骨材）

7.無筋コンクリート二次製品（リ－ス品）

8.再生無筋コンクリート二次製品（C o再生骨材）

9.再生無筋コンクリート二次製品（その他再生材）

10.その他

コンクリート及び鉄から成る建設資材について

1.有筋コンクリート二次製品（バ－ジン骨材）

2.有筋コンクリート二次製品（リ－ス品）

3.再生有筋コンクリート二次製品（C o再生骨材）

4.再生有筋コンクリート二次製品（その他再生材）

5.その他

木材について

1.木材（ボード類を除く）

2.木質ボード

アスファルト・コンクリートについて

1.粗粒度アスコン

2.密粒度アスコン

3.細粒度アスコン

4.開粒度アスコン

5.改質アスコン

6.アスファルトモルタル

7.加熱アスファルト安定処理路盤材

8.その他

土砂について

1.第一種建設発生土

2.第二種建設発生土

3.第三種建設発生土

4.第四種建設発生土

5.浚渫土以外の泥土

6.浚渫土

7.土質改良土

8.建設汚泥処理土

9.再生コンクリート砂

10.山砂、山土などの新材（採取土、購入土）

砕石について

1.クラッシャーラン

2.粒度調整砕石

3.鉱さい

4.単粒度砕石

5.ぐり石、割ぐり石、自然石

6.その他

塩化ビニル管・継手について

1.硬質塩化ビニル管

2.その他

石膏ボードについて

1.石膏ボード

2.シーリング石膏ボード

3.強化石膏ボード

4.化粧石膏ボード

5.石膏ラスボード

6.その他

その他の建設資材について

（利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい）

コード\*6

アスファルト・コンクリートについて

1.表層

2.基層

3.上層路盤

4.歩道

5.その他（駐車場舗装、敷地内舗装等）

土砂について

1.道路路体

2.路床

3.河川築堤

4.構造物等の裏込材、埋戻し

5.宅地造成

6.水面埋立

7.ほ場整備（農地整備）

8.その他

砕石について

1.舗装の下層路盤材

2.舗装の上層路盤材

3.構造物の裏込材、基礎材

4.その他

塩化ビニル管・継手について

1.水道（配水）用

2.下水道用

3.ケ－ブル用

4.農業用

5.設備用

6.その他

石膏ボードについて

1.壁

2.天井

3.その他

その他の建設資材について

（利用用途を具体的に記入して下さい）

コード\*7

コンクリートについて

1.再生生コン（C o再生骨材H）

2.再生生コン（C o再生骨材M）

3.再生生コン（C o再生骨材L）

4.再生生コン（その他再生材）

5.無筋コンクリート二次製品（リ－ス品）

6.再生無筋コンクリート二次製品（C o再生骨材）

7.再生無筋コンクリート二次製品（その他再生材）

8.その他

コンクリート及び鉄から成る建設資材について

1.有筋コンクリート二次製品（リ－ス品）

2.再生有筋コンクリート二次製品（C o再生骨材）

3.再生有筋コンクリート二次製品（その他再生材）

4.その他

木材について

1.再生木材（ボード類を除く）

2.再生木質ボード

アスファルト・コンクリートについて

1.再生粗粒度アスコン

2.再生密粒度アスコン

3.再生細粒度アスコン

4.再生開粒度アスコン

5.再生改質アスコン

6.再生アスファルトモルタル

7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材

8.その他

土砂について

1.第一種建設発生土

2.第二種建設発生土

3.第三種建設発生土

4.第四種建設発生土

5.浚渫土以外の泥土

6.浚渫土

7.土質改良土

8.建設汚泥処理土

9.再生コンクリート砂

砕石について

1.再生クラッシャーラン

2.再生粒度調整砕石

3.鉱さい

4.その他

塩化ビニル管・継手について

1.再生硬質塩化ビニル管

2.その他

その他の建設資材について

（利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい）

コード\*8

再生資材の供給元について

1.現場内利用

2.他の工事現場（内陸）

3.他の工事現場（海面）

4.再資源化施設

5.土砂ストックヤード

6.その他

コード\*9

施工条件について

1.再生材の利用の指示あり

2.再生材の利用の指示なし

様式2・□ 再生資源利用促進計画書 - 建設副産物搬出工事用 -

1. 工事概要 表面（様式1）に必ずご記入下さい

2. 建設副産物搬出計画

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

建設副産物の種類	発生量 (掘削等) = + + 小数点第三位まで	現場内利用・減量					現場外搬出について											再生資源利用 促進率
		現場内利用			減量化		搬出先名称 2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上に わたる時は、用紙を換えて下さい。	区分 どちらかにを 付けて下さい	施工条件の 内容 コード*12	搬出先場所住所	住所コード *4	運搬距離 千・百・十 *11	搬出先の 種類 コード *13	現場外搬出量 小数点第三位まで	うち現場内 改良分 小数点第三位まで	再生資源 利用促進量	----- (%)	
		用途 コード *10	利用量 小数点第三位まで	うち現場内 改良分 小数点第三位まで	減量法 コード *11	減量化量 小数点第三位まで												
資材・建設 廃棄物	コンクリート塊	トン	トン	トン			搬出先1	公共 民間					km	トン	トン			
	建設発生木材A (柱、ボードなど木製部材が 廃棄物となったもの)	トン	トン	トン			搬出先2	公共 民間					km	トン	トン	トン	%	
	アスファルト・ コンクリート塊	トン	トン	トン			搬出先1	公共 民間					km	トン		トン	%	
	その他がき類	トン					搬出先2	公共 民間					km	トン	トン	トン	%	
	建設発生木材B (立木、除根などが 廃棄物となったもの)	トン	トン	トン			搬出先1	公共 民間					km	トン		トン	%	
	建設汚泥	トン	トン	トン		トン	搬出先2	公共 民間					km	トン	トン	トン	%	
	金属くず	トン					搬出先1	公共 民間					km	トン		トン	%	
	廃塩化ビニル管 ・継手	トン					搬出先2	公共 民間					km	トン		トン	%	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管 ・継手を除く)	トン					搬出先1	公共 民間					km	トン		トン	%	
	搬出先2						公共 民間						km	トン		トン	%	
	廃石膏ボード	トン					搬出先1	公共 民間					km	トン		トン	%	
	紙くず	トン					搬出先2	公共 民間					km	トン		トン	%	
	灰 (飛散性)	トン					搬出先1	公共 民間					km	トン		トン	%	
	搬出先2						公共 民間						km	トン		トン	%	
その他の分別 された廃棄物	トン					搬出先1	公共 民間					km	トン		トン	%		
搬出先2						公共 民間						km	トン		トン	%		
混合した廃棄物 (建設混合廃棄物)	トン					搬出先1	公共 民間					km	トン		トン	%		
搬出先2						公共 民間						km	トン		トン	%		
建設 発生土	第一種 建設発生土	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先1	公共 民間					km	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	第二種 建設発生土	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先2	公共 民間					km	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	第三種 建設発生土	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先1	公共 民間					km	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	第四種 建設発生土	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先2	公共 民間					km	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	浚渫土以外の泥土	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先1	公共 民間					km	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	搬出先2						公共 民間						km	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	浚渫土 (建設汚泥を除く)	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>			搬出先1	公共 民間					km	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	搬出先2						公共 民間						km	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	
	合計	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>										地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>	%	

コード\*10  
1.路盤材  
2.裏込材  
3.埋戻し材  
4.その他

コード\*11  
1.焼却  
2.脱水  
3.天日乾燥  
4.その他

コード\*12  
施工条件について  
1.指定利用等A  
(発注時に搬出先を指定されたもの)  
2.指定利用等B  
(発注時には搬出先を指定されていないが、発注後に設計変更し搬出先が指定されたもの)  
3.自由処分  
(搬出先が指定されないもの)

コード\*13  
【建設廃棄物の場合】  
1.売却  
2.他の工事現場  
3.広域認定制度による処理  
4.中間処理施設(アスファルト合材プラント)  
5.中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)  
6.中間処理施設(サーマルリサイクル)  
7.中間処理施設(単純焼却)  
8.廃棄物最終処分場(海面処分場)  
9.廃棄物最終処分場(内陸処分場)

【建設発生土の場合】  
1.売却  
2.他の工事現場(内陸)  
3.他の工事現場(海面)  
4.土質改良プラント(国登録ストックヤード)  
5.土質改良プラント(国登録ストックヤード以外)  
6.ストックヤード(工事予定地含む)  
7.ストックヤード(工事予定地含む)  
(再利用の目的がある)(国登録ストックヤード以外)  
8.ストックヤード(工事予定地含む)  
(再利用の目的がない)(国登録ストックヤード)  
9.ストックヤード(工事予定地含む)  
(再利用の目的がない)(国登録ストックヤード以外)  
10.採取場・砂利採取跡地等復旧工事  
11.廃棄物最終処分場(覆土としての受入)  
12.廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)  
13.土捨て場・残土処分場

8,9,12,13へ搬出した場合は、有効利用とみなされません。

再生資源利用計画書 - 現場掲示用 -

1. 工事概要

発注者の商号、名称又は氏名	熊本県 農林水産部	法人番号	7	3	3	0	0	0	1	0	0	1	8	9	9
		請負会社名	三愛建設工業株式会社										作成・更新年月日	令和7年4月15日	
		会社所在地	熊本市西区小島9-18-36										TEL	096-329-3331	工事責任者 飯干幸治
工 事 名	塩屋漁港単県漁港漁場施設補修（集落道）道路改良工事				工事施工場所	熊本県熊本市西区河内町河内地内							工 期	令和7年3月26日から 令和7年10月6日まで	

2. 建設資材利用計画

建 設 資 材 （ 新材を含む全体の利用状況 ）				左記のうち、再生資材の利用状況			再生資源 利用率 (B)/(A) × 100
分 類	規 格	主な利用用途	利 用 量 (A) 小数点第三位まで	再生資材利用量 (B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	再生資材の供給元場所住所	
コンクリート			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
	合 計		トン	トン			%
コンクリート及び 鉄から成る 建設資材			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
	合 計		トン	トン			%
アスファルト ・コンクリート			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
	合 計		トン	トン			%
土 砂			締めm³	締めm³			%
			締めm³	締めm³			%
			締めm³	締めm³			%
			締めm³	締めm³			%
	合 計		締めm³	締めm³			%
砕 石	C-40	構造物の裏込材、基礎材	29.000 m³	0.000 m³	丸成産業株式会社	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地	0.0 %
	M-40	構造物の裏込材、基礎材	124.000 m³	0.000 m³	丸成産業株式会社	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地	0.0 %
	4号30～20	構造物の裏込材、基礎材	9.800 m³	0.000 m³	丸成産業株式会社	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地	0.0 %
			m³	m³			%
	合 計		162.800 m³	0.000 m³			0.0 %

1. 工事概要

発注者の商号、名称又は氏名	熊本県 農林水産部	法人番号	7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9																			
		請負会社名	三愛建設工業株式会社												作成・更新年月日		令和7年4月15日					
		会社所在地	熊本市西区小島9-18-36										TEL	096-329-3331		工事責任者		飯干幸治				
工 事 名	塩屋漁港単県漁港漁場施設補修（集落道）道路改良工事										工事施工場所		熊本県熊本市西区河内町河内地内						工 期		令和7年3月26日から 令和7年10月6日まで	

2. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類 場外搬出時の性状	発生量 （掘削等） ＝＋ 小数点第三位まで	現場内利用		現 場 外 搬 出 に つ い て							再生資源利用 促進率 ＋ － （％）
		利用量 小数点第三位まで	うち現場内 改良分 小数点第三位まで	搬 出 先 名 称		搬出先場所住所	搬出先の種類	現場外搬出量 小数点第三位まで	うち現場内 改良分 小数点第三位まで	再生資源 利用促進量	
コンクリート塊	トン	トン	トン	搬出先1				トン	トン	トン	％
				搬出先2				トン	トン		
				搬出先3				トン	トン		
				搬出先4				トン	トン		
建設発生木材 （柱、ボードなど 木製資材が 廃棄物と なったもの）	トン	トン	トン	搬出先1				トン		トン	％
				搬出先2				トン			
				搬出先3				トン			
				搬出先4				トン			
建設発生木材 （立木、除根材 などが廃棄物と なったもの）	トン	トン	トン	搬出先1				トン		トン	％
				搬出先2				トン			
				搬出先3				トン			
				搬出先4				トン			
アスファルト・ コンクリート塊	トン	トン	トン	搬出先1				トン	トン	トン	％
				搬出先2				トン	トン		
				搬出先3				トン	トン		
				搬出先4				トン	トン		
第 一 種 建設発生土	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1				地山m³	地山m³	地山m³	％
				搬出先2				地山m³	地山m³		
				搬出先3				地山m³	地山m³		
				搬出先4				地山m³	地山m³		
第 二 種 建設発生土	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1				地山m³	地山m³	地山m³	％
				搬出先2				地山m³	地山m³		
				搬出先3				地山m³	地山m³		
				搬出先4				地山m³	地山m³		
第 三 種 建設発生土	376.000 地山m³	0.000 地山m³	0.000 地山m³	搬出先1	熊本礦業株式会社	熊本県熊本市北区植木町平原字大平866-1	採石場、砂利採取跡地等復旧事業	376.000地山m³	0.000地山m³	376.000 地山m³	100.0 ％
				搬出先2				地山m³	地山m³		
				搬出先3				地山m³	地山m³		
				搬出先4				地山m³	地山m³		
第 四 種 建設発生土	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1				地山m³	地山m³	地山m³	％
				搬出先2				地山m³	地山m³		
				搬出先3				地山m³	地山m³		
				搬出先4				地山m³	地山m³		
浚渫土以外の泥土	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1				地山m³	地山m³	地山m³	％
				搬出先2				地山m³	地山m³		
				搬出先3				地山m³	地山m³		
				搬出先4				地山m³	地山m³		
浚渫土 （建設汚泥を除く）	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1				地山m³	地山m³	地山m³	％
				搬出先2				地山m³	地山m³		
				搬出先3				地山m³	地山m³		
				搬出先4				地山m³	地山m³		

発注者と協議し、必要に応じて記載